



新しい年を迎えて・・・

校長 井上 武仁

新年あけましておめでとうございます。

生徒・保護者の皆様、地域の皆様はどのようなお正月を迎えたでしょうか。風邪などひかずに過ごすことができたでしょうか。昨年12月の学校だよりに書かせていただきましたが、日本の歴史や文化を感じることができたお正月だったでしょうか。毎年のことですが、私は12月31日と1月1日の空気が全く違うように思っています。天気も気温も大して変わらないのに不思議なことです。

昨年創立50周年を迎え、新しい年になって、名実ともに相武台中学校の新たなスタートです。これから100周年まで、相武台中学校がどのような歴史をつくっていくのか楽しみです。その歴史をつくるスタートとなっているのが在校生です。今の在校生がどのようなスタートをするかによってこれから先50年の歴史が決まってしまうかもしれません。教師も生徒も相武台中の新たな歴史をつくっていく先駆者としての自覚をもって過ごしていかなければならないでしょう。

それにはまず「地域の中の学校」を意識してほしいと思います。去年は人助けをして感謝していただいた事例が数件ありましたが、地域の方々にご迷惑をかけてしまったという情報もいただきました。これからは地域に迷惑をかけることなく「地域を愛する心」が育ってくれたらよいと思います。校長として今年も職員にも「心を育てる教育」を意識して指導にあたってほしいと思っています。

フランスの詩人で駐日大使だったポール・クローデルは「日本は貧しい、しかし高貴だ。世界でどうしても生き残ってほしい民族をあげるとしたら、それは日本人だ」と言っています。また現在NHKの朝のドラマでモデルとなっているラフカディオ・ハーンは朝日を礼拝する庶民の姿に感動し、「こんなに素晴らしい民族はほかにいない」と言って日本人になり、小泉八雲と名乗りました。諸外国の人たちがこのように思ってくれるのは日本人の祖国愛・郷土愛・家庭愛があったからだと思います。今この国に住んで生活している私たちもこのような気持ちを大事にしていかなければいけないと思います。そして他の人を差別することなく大事にする「他人愛」となればいじめなどもありえないでしょう。

今学期の始業式では「不幸になる3原則」という話をしました。私は年末年始には教え子たちをはじめ、いろいろな人たちと会う機会が多く、いろいろな会社の話を聞いたりするのですが、やはり話題になるのは「人」でした。様々な話を私が勝手に総合してみると、結局「あいさつ」「お礼」「返事」ができない人は社会に出て損をしているなど感じました。その3つができない人は人間関係がうまくいかなかったり、相手に気持ちが伝わらなかったりしてしまう。これを「不幸になる3原則」という言葉に置き換えて話をしました。生徒たちは真剣に聞いてくれていました。逆の言い方をすればこの3原則ができていれば幸せになることができるということでもあります。それを理解してこれからの相武台中学校の歴史をつくってほしいと思います。

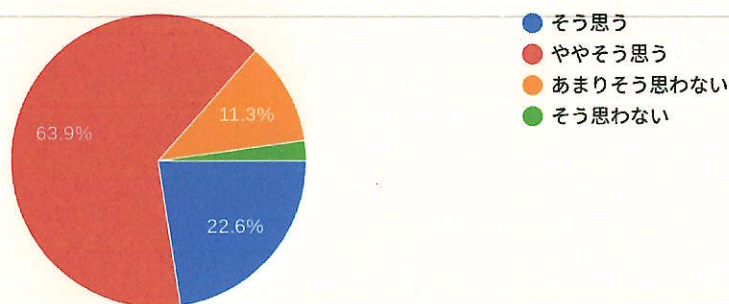
先日、相武台地区の賀詞交歓会に出席させていただきました。多くの地域の方々とは様々な話ができとても有意義な時間を過ごすことができました。お世話になりました。今年も職員が一丸となって頑張っていく所存でありますので、学校教育に対するご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願いいたします。まだまだ寒い日が続きますがご愛ください。

令和7年度 学校教育活動アンケートの結果について

日頃より本校の教育活動にご協力をいただき、感謝申し上げます。昨年12月に実施いたしました「学校教育活動に関するアンケート」につきまして、生徒（回答274名）と保護者の皆様（回答112名）双方の結果がまとまりました。両者の回答を照らし合わせることで見えてきた成果や課題について、比較分析の結果をご報告いたします。

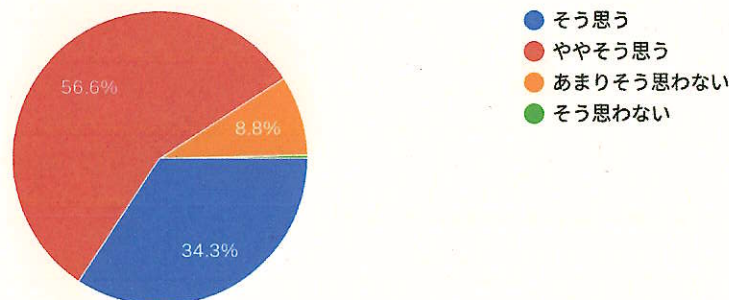
1 学校生活に、目標をもって、自ら進んで取り組むようにしている。【見通す力】

274 件の回答



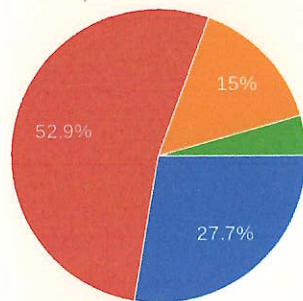
2 相手の気持ちを考え、思いやりの心を持って生活できている。【つながる力】

274 件の回答



3 安全で安心して楽しく生活できる環境になっている。【乗り越える力】

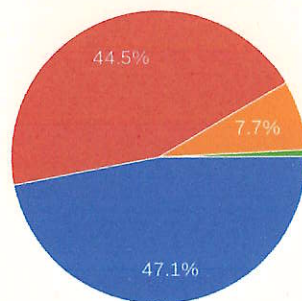
274 件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

4 行事に積極的に参加し、充実している。【乗り越える力】

274 件の回答

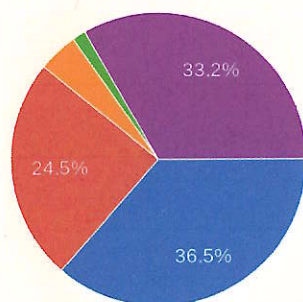


- そう思う
- ややそう思う
|- あまりそう思わない

- そう思わない

5 部活動に積極的に参加し、充実している。【乗り越える力】

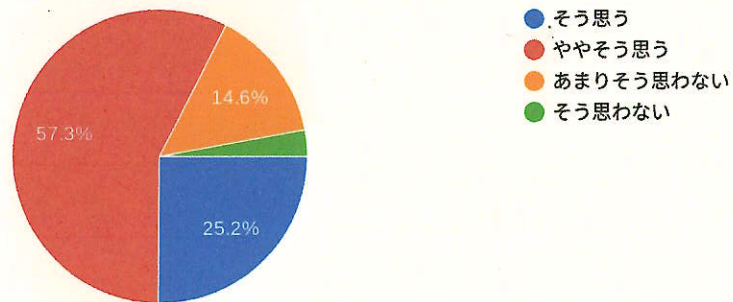
274 件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 部活動に所属していない

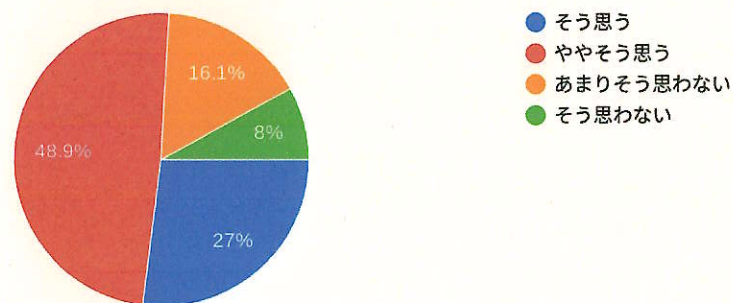
6 学級は安心して生活ができ、自分を活かせる機会や場面がある。【つながる力】

274 件の回答



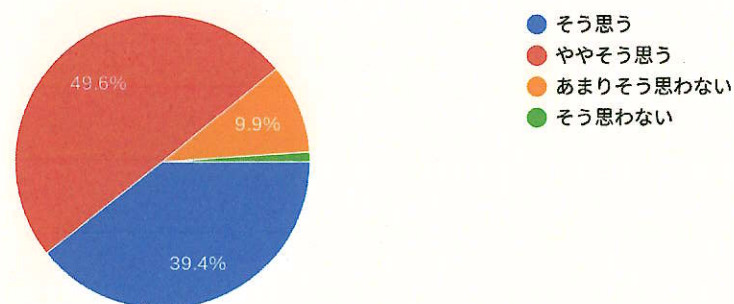
7 何でも話せて、いつでも相談にのってくれる先生がいる。【つながる力】

274 件の回答



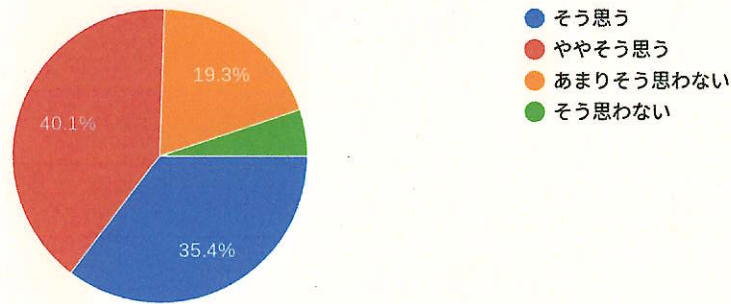
8 ルールやマナーを守った学校生活を送れている。【自律する力】

274 件の回答



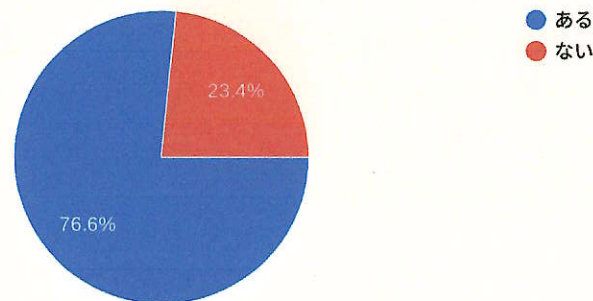
9 周りの大人と将来について話し合えている。【見通す力】

274 件の回答



10 キャリア4つの力において、本校の強みや自分自身が成長した所は？

274 件の回答



生徒たちを対象に実施いたしました「学校教育活動に関するアンケート（回答数274名）」の結果がまとまりましたので、その概要と今後の展望についてご報告いたします。

成果：思いやりの心と行事への意欲

今回のアンケートで特に素晴らしい結果が見られたのは、生徒たちの「対人関係」と「主体性」の面です。「相手の気持ちを考え、思いやりの心を持って生活できている」という質問に対し、9割を超える生徒が肯定的な回答（「そう思う」「ややそう思う」の合計）を寄せました。また、「ルールやマナーを守った学校生活」についても約89%が肯定しており、規律を守りながら、互いを尊重する温かい土壤が育まれていることがわかります。さらに、学校行事についても9割以上の生徒が「積極的に参加し、充実している」と感じており、仲間と共に何かを成し遂げる経験が、生徒たちの大きな自信につながっているようです。

課題と展望：安心できる相談体制とキャリア形成

一方で、さらなる成長のために取り組むべき課題も見えてきました。「何でも話せて、いつでも相談にのってくれる先生がいる」という項目では、約76%の生徒が肯定しているも

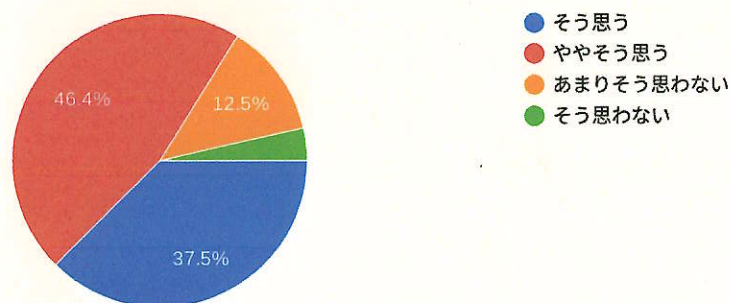
の、約24%の生徒が「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答しています。すべての生徒が安心して悩みを打ち明けられるよう、教職員一同、生徒一人ひとりとの信頼関係づくりをより一層強化してまいります。また、「周りの大人と将来について話し合っている」という項目では、肯定的な回答が約75%にとどまりました。ご家庭におかれましても、折に触れてお子様の将来や目標についてお話しいただく機会を持っていただければ幸いです。

今後に向けて

アンケートの最後にある「本校の強みや自分自身が成長した所はあるか」という問いには、76.6%の生徒が「ある」と力強く答えています。学校生活の満足度を「ややそう思う」から、自信を持って「そう思う」と言える生徒を一人でも多く増やすため、今回寄せられた生徒たちの声を真摯に受け止め、日々の教育活動の改善に活かしてまいります。

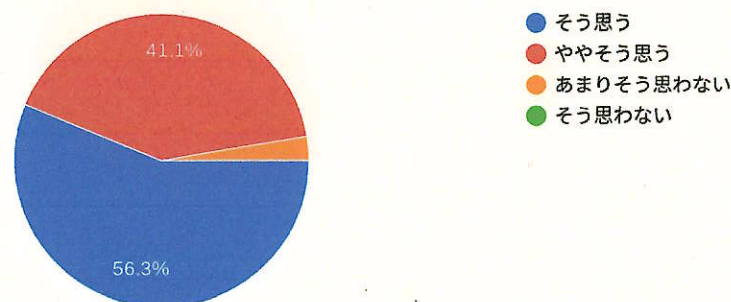
1 お子さんは、学校生活に目標をもって、自ら進んで取り組んでいる。【見通す力】

112件の回答



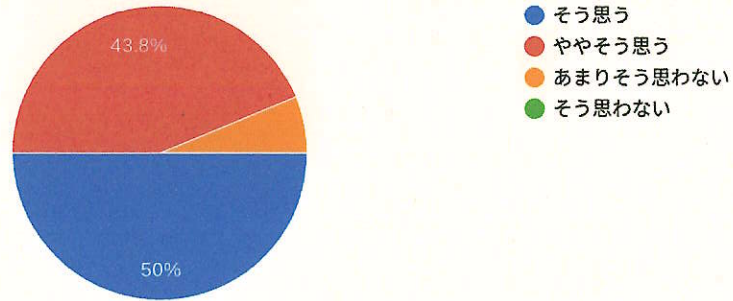
2 お子さんは、相手の気持ちを考え、思いやりの心を持って生活している。【つながる力】

112件の回答



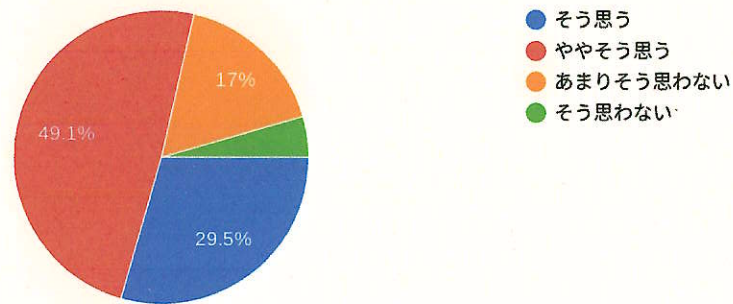
3 お子さんは、安全で安心して楽しく生活している。【乗り越える力】

112 件の回答



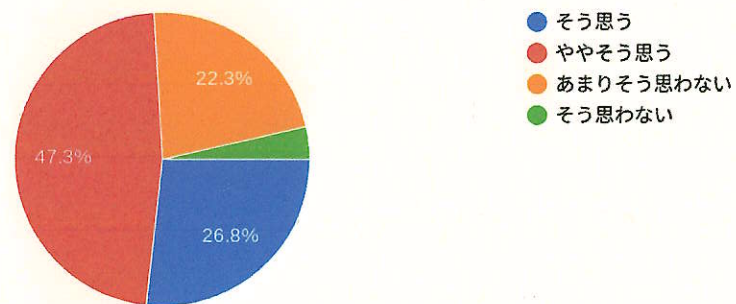
4 お子さんは、学習のめあてやポイントを意識して授業に取り組んでいる。【見通す力】

112 件の回答



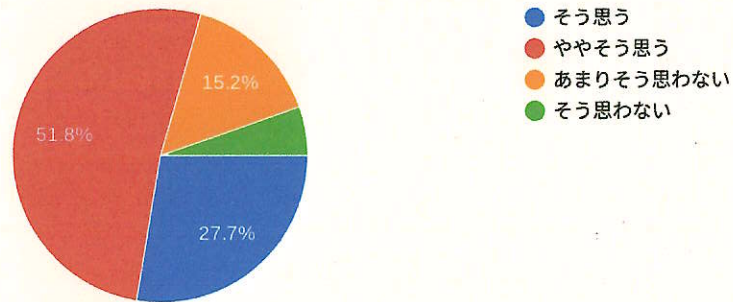
5 お子さんは、授業で対話を大切にし、深く学ぶように努めている。【乗り越える力】

112 件の回答



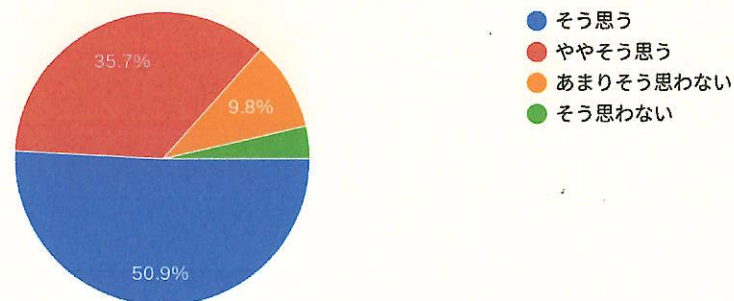
6 お子さんは、意欲的に授業に取り組んでいる。【乗り越える力】

112件の回答



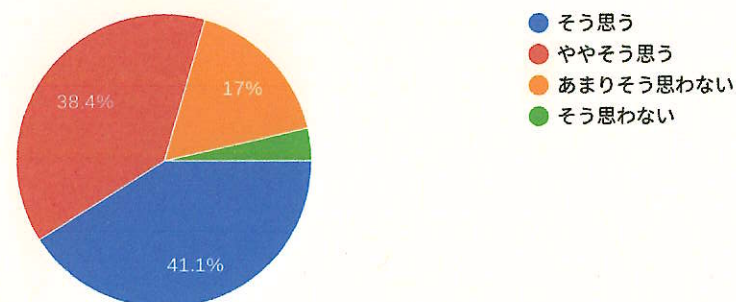
7 お子さんは、行事に積極的に取り組み、充実した活動ができています。【乗り越える力】

112件の回答



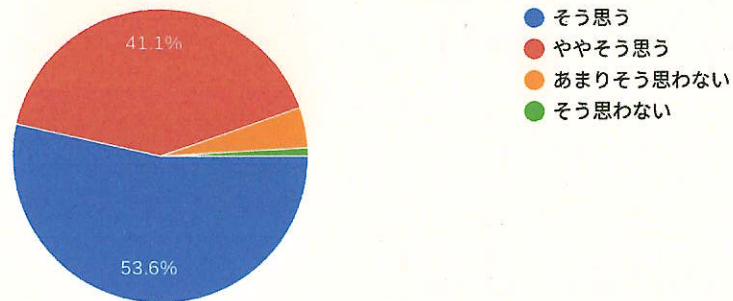
8 お子さんは、先生と気軽に話ができ、いつでも相談することができています。【つながる力】

112件の回答



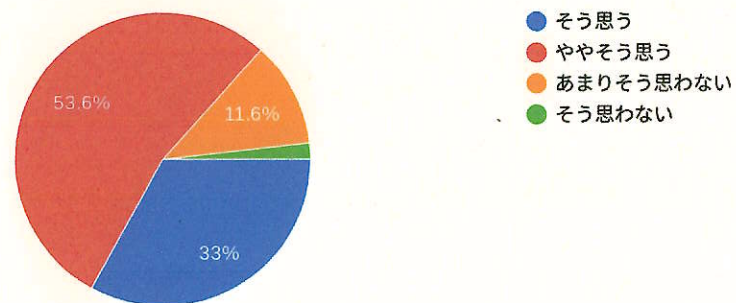
9 お子さんは、ルールやマナーを守って学校生活が送れている。【自律する力】

112件の回答



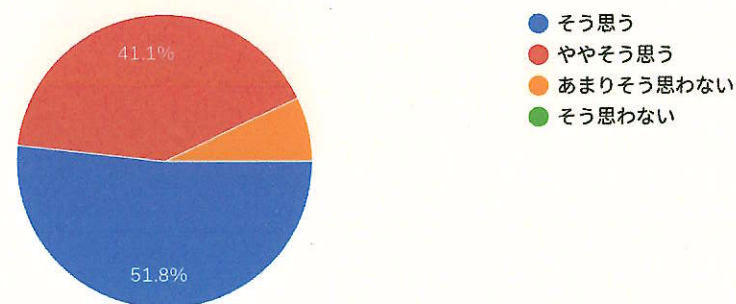
10 学校は、教育目標や方針、生徒の様子を分かりやすく伝えている。【つながる力】

112件の回答



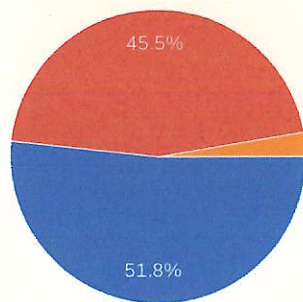
11 ご家庭では、お子さんの悩み相談や学校生活の話ができています。【乗り越える力】

112件の回答



1 2 ご家庭では、お子さんの良さを本人に伝えている。【乗り越える力】

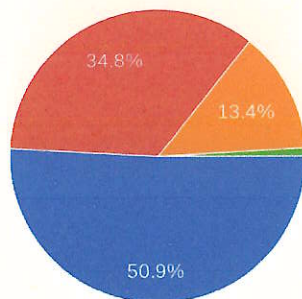
112 件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

1 3 ご家庭では、お子さんの将来について話し合っている。【見通す力】

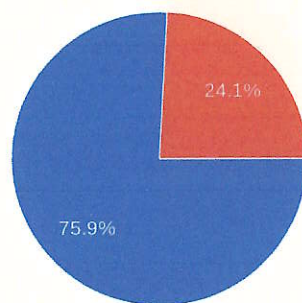
112 件の回答



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

1 4 キャリア 4 つの力において、本校の強みやお子さんが成長した所は？

112 件の回答



- ある
- ない

ここからは両者の回答を照らし合わせることで見えてきた成果や課題について、ご報告いたします。

共通して高い評価となった「行事」と「思いやり」生徒・保護者ともに9割前後という非常に高い肯定的回答（「そう思う」「ややそう思う」の合計）が見られたのが、「学校行事」と「思いやり」の項目です。

- 行事の充実：生徒の約92%が「充実している」と回答し、保護者の皆様からも高い評価をいただきました。行事を通して得られる達成感が、生徒たちの学校生活への意欲を支える大きな柱となっています。
- 思いやりと規律：「相手の気持ちを考える」「ルールを守る」という点においても、生徒・保護者双方が肯定的に捉えており、落ち着いた校風が定着していることがうかがえます。

「先生に気軽に相談できているか」という点についても、生徒の約76%が「相談できる（そう思う・ややそう思う）」保護者の皆様の肯定的回答は約79%にとどまりました。この点につきましては他の質問の高い評価に比べるとまだ改善の余地はあります。日々の忙しさに流されることなく、生徒としっかり向き合い、寄り添っていきたい。また、お子様の様子をこれまで以上にご家庭へお伝えし、安心感を高められるよう努めてまいります。

今後も本校の教育活動の充実のためにも、家庭と学校の連携を密にしていきたいと思っております。引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。